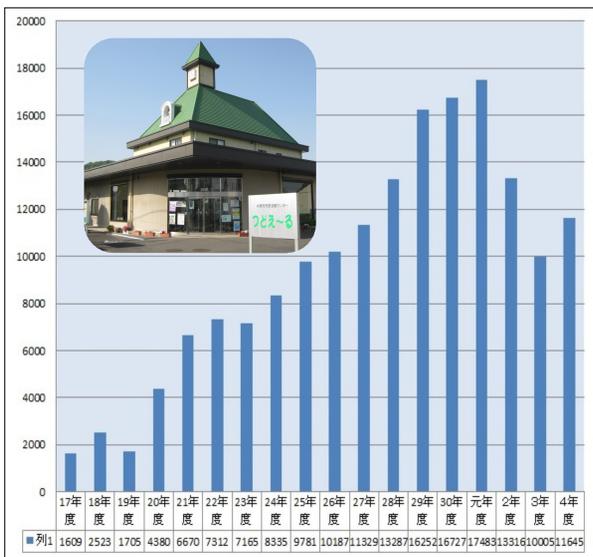


井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
<http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流ネットワーク井原



つどえ〜る利用者状況

つどえ〜るの令和4年度年間来館者数は11645人(前期5506人、後期6139人)と、対前年度比で16.4%増加しました。
 指定管理者のNPO関係者は「新型コロナウイルスによるつどえ〜る登録団体等の事業中止は相次いでいますが、感染者が徐々に減少してきたこともあってプラスに転じたのではないかなどと話しています。

前年比約16%アップ

SDGsを啓発

井原高校で育苗



ゴーヤ650ポット配布

SDGsの普及啓発を推進しているつどえ〜るが4月16日、井原高校地域生活科の生徒らが育てたゴーヤの苗650ポットを市民に無料配布し、写

井原町まちづくりの会

井原桜まつり(井原町まちづくりの会主催)が

4年ぶり桜まつり

桜橋公園で4月2日、開かれました。

午前9時、井原町まちづくりの会・落合政満会



真上しました。これは国連が定めた持続可能な開発目標13番目の「気候変動に具体的な対策を」に呼応して、環境に優しい身近なツル性植物ゴーヤで日差しを遮り、二酸化炭素排出削減を呼び掛けるつどえ〜る

の事業のひとつです。午後1時30分より、館内に並んだ人たちが一人6ポットと栽培の手引を手渡しました。受け取った人たちは「ずいぶん立派な苗ですね。大切に育てます」と口々に話していました。

野鳥の写真展示 & 記念講演会

井原野鳥倶楽部

ど五つのステーションイベントがスタート。満開の桜と春の陽気に誘われて訪れた人たちは、4年ぶりの桜まつりを楽しんでいました。



長の開会挨拶に続いて大舌市長写真上や小田

井原市政70周年記念事業のひとつ「市民が選ぶ市の鳥」は、ラインによる一般投票が行われ、メジロに決定しました。事業提案者の井原野鳥倶楽部(藤井聖三会長)は7月5日〜16日、「この機会に野鳥への関心を高めてもらえたら」として、つどえ〜るで写真展を開催。同月8日には記念講演会を予定しています。詳しくはつどえ〜る事務局へ。

手話

無料講座 受講者募集

手話は大切なコミュニケーションツール。つどえ〜るでは毎年2回、無料体験会を開催しています。奮ってご参加ください。

- 【と き】 ①令和5年6月24日(国) ②令和5年7月22日(国) 13:30~15:00 ※①②の1日だけでも可
- 【会 場】 つどえ〜る
- 【講 師】 小川久美子氏 ありがとう 片山久美子氏
- 【受講料】 無 料
- 【申 込】 つどえ〜る 井原市井原町352-1 電話62-9090
- 【主 催】 つどえ〜る 井原市聴覚障害者協会

つどえ～る登録36団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉まちづくり岡山ネットワーク (山木 一郎)
 - さくらの家 (井上 知恵)
 - 樺の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (佐藤 和行)
 - 井原町まちづくりの会 (落合 政満)
 - ☉はっぴいひろばとまとさん家 (曾根 勝)
 - ☉井原はばたき会 (中島 知子)
 - 井原アローズジュニア (高村 誠)
 - 五味会 (清水 節子)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (佐能 敏政)
 - 井原市文化協会洋画部 (妹尾 均)
 - 井原スポーツ少年団BBC (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (三宅美恵子)
 - 井原市クラウドゴルフ協会 (田辺 建一)
 - 美星会 (猪清 サロン スミレクラブ (猪原 晨之)
 - 井原手話サークル (細羽 俊廣)
 - サロンあすは (森 典子)
 - ☉あんしん (大郷 隆久)
 - 北山ひまわり会 (藤井 裕史)
 - ☉やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (丸山 敬介)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (佐藤 敏弘)
 - ☉よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (野中 裕)
 - 青野走ろう会 (渡辺 光夫)
 - 井原まち歩きの会 (藤井 莞二)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - 森近運平を語る会 (森山 誠一)
 - 井原ゴルフキッズクラブ (西山 徳之)
 - 音楽療法で若返り教室 (野宮 弘恵)
 - ☉市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

つどえ～る健康ウォーク

全員12km完歩

笹賀町から西江原町まで見渡せる戸木荒神山城跡で記念撮影 4月3日



午前9時につどえ～るを出発。古い家並が多く残る上出部町の旧山陽道筋を西へ向かいました。郷土史に詳しい藤井莞二氏と森昭二氏から時おり説明を聞きながら、午前10時15分、戸木荒神山城跡に到着。その後、リフ



井原まち歩きの会(藤井莞二代表・つどえ～る登録団体)の協力を得て2023つどえ～る健康ウォークが4月3日、好天の下で行われ34人が参加しました。

花咲く井原へ出部へ大江

レッシュ公園を經由して、桜が満開の相原公園で昼食。嫁いらず観音院前では藤井氏が「行基が開いた寺院。嫁の手を煩わすことなく生涯を全うできるとされています」と解説を加えました。

だらだらと続く坂道を上って四季が丘入口を通り過ぎると、あとは下るだけ。井原市街地が見下ろせる山王口へ運動公園へ井原駅前通りを歩き午後2時ごろ、全員無事につどえ～るへ戻りました。今回のウォーキングの所要時間は5時間。全行程は約12kmでした。

書簡Plusを発行

森近運平を語る会

1911年に大逆事件



で刑死した森近運平の生涯と業績を研究し顕彰している森近運平を語る会(つどえ～る登録団体)がこのほど、森近運平獄中書簡Plus(74ページ)を発行しました。一冊千円で頒布中。見本及び最新の会報「運平ひろば」はつどえ～るにも置かれています。希望者は森近運平を語る会事務局へ。(090・8519・9240 田中)

■企業向けSDGs実践講座のご案内

SDGsにこれから取り組む企業の皆様を対象にしたSDGsのシリーズ講座が、ゆうあいセンターでスタートします。

【とき】偶数月第3水曜日(8月第4)、15:30~17:30
2023年6月21日、8月23日、10月18日、12月20日、2024年2月21日
【講師】小桐 登氏
SDGs & CSR普及担当
【参加費】無料
【場所】ゆうあいセンター会議室
岡山市北区南方2丁目13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」2階
http://youi-c.okayama-share.jp/
TEL086-231-0532 FAX086-231-0541
E-mail.youi@okayama-share.jp



■(公財)あしたの日本を創る協会

自治会町内会情報誌「まちむら」を発行。地域づくりに取り組むグループの支援・育成、相談・助言、各種集会等の事業を行っている公益財団が令和5年度の活動賞を募集中。

- ◇ 内閣総理大臣賞 1件 賞状&20万円
- ◇ 内閣官房長官賞 1件 賞状&10万円
- ◇ 総務大臣賞 1件 賞状&10万円
- ◇ 主催者賞 5件 賞状&5万円
- ◇ 振興奨励賞 20件 賞状

【主催】公益財団法人あしたの日本を創る協会 読売新聞東京本社、NHK
【締切】7月3日(月)
【申込】東京都文京区本郷2-4-7
URL http://www.ashita.or.jp/
※応募用紙はつどえ～るにあります

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費が必要です
注) 本施設は公益的の事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室(机15・椅子30)
9:00~17:00 1時間 200円
17:00~21:00 1時間 300円
冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注) ご利用には事前の申し込みが必要

